

C 広報

たかのす

平成4年

2月 15日

— No.714 —

発行日 毎月 1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586



味の国際交流

フィリピン料理はいかがですか

国際交流をすすめる鷹巣地区婦人の会では、1月27日中央公民館で外国料理づくり交流会を行いました。国際化時代を迎えて、町に嫁いできている外国人女性は15人。会では生活習慣や文化などを共に学ぶことで、国境を超えた交流を企画。この日は鈴木カーロタさん（南鷹巣）、大坂リリアさん（下舟木）を講師にフィリピン料理のコツを学びました。食卓が国際色豊かになる日が近いかも……。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在		(前月比)
総人口	23,856人	(5人減)
男	11,551人	(4人減)
女	12,305人	(1人減)
(出生)	14人	転入 44人
(死亡)	22人	転出 41人
世帯数		7,346世帯(3世帯減)

好天に恵まれ
左丸

熱戦を展開

1月26日 第30回町民 スキ一大会



力強いストックワークで坂を登る男子リレー、応援にも力が入ります

大回転

各種目の成績

選手宣誓をする龜山誠さん(栄)風のない穏やかな日和を呼んでくれました



▽四年男子＝①成田俊（鷹巣）
②津谷論（西）③永井昌孝
(西)④碇谷仁志（東）⑤近
藤航（中央）⑥武田幹也（西）
▽四年女子＝①岸部桂子（鷹
巣）②堀内泉花（綾子）③成
田裕美（西）④熊谷桂子（西）
⑤武藤悠（西）⑥中嶋淑恵
(鷹巣)

▽五年男子＝①畠山卓志（鷹
巣）②三国裕平（鷹巣）③亀
山純（鷹巣）④後藤康太郎
(鷹巣)⑤能登谷慎（西）⑥
本城谷竹則（南）

▽五年女子＝①能登谷郁子
(中央)②中嶋真弓（鷹巣）

(③) 鈴木敬子 (東) (④) 藤島美幸
(綴子) (⑤) 佐藤朋美 (南) (⑥)
堀内祐里 (綴子)

▽中学校男子（鷹中）＝①高坂一雅②斎藤久也③加藤宏樹④佐藤康二⑤藤島義真⑥高橋康弘

▽中学校女子（鷹中）＝①北林沙知子②戸沢識子③簾内紗代子④永井美子⑤奈良亜樹子⑥佐々木孝子

▽レディース＝①畠山あき子



- 距 離**
- (沢口) ②菊地毓子 (沢口)
 ▽青年=①松岡憲仁 (七座)
 ②佐藤範和 (沢口)
 ▽成年=①戸沢幸男 (七座)
 ②中嶋誠 (沢口) ③熊谷良一
 (七座)
- ▽壮年一部=①畠山俊逸 (沢口) ②武田幹夫 (七座) ③武田響一 (七座)
 ▽壮年二部=①野呂久夫 (七座) ②小塙嘉七 (沢口)
 ▽四年男子=①畠山浩司 (綴子) ②畠山和 (綴子) ③永井優生 (西) ④畠山勇輝 (中央)
 ⑤佐藤正太 (南) ⑥高橋周一 (鷹巣)
 ▽四年女子=①奈良田純 (綴子) ②村上陽子 (東) ③佐藤千鶴 (南) ④武田章子 (中央)
 ④佐藤史峰 (中央) ⑥五代儀裕子 (鷹巣)
 ▽五年男子=①藤田司 (西)
 ②佐藤猛智 (綴子) ③千葉和良 (南) ④米倉徹 (鷹巣) ⑤成田卓也 (西) ⑥長岐浩仁 (南)
 ▽五年女子=①藤島真希子 (鷹巣) ②永井美奈子 (西) ③熊谷厚子 (西) ③藤島由美子 (鷹巣) ⑤堀部裕美 (竜森) ⑥宮腰絵里子 (南)
 ▽六年男子=①佐藤礼介 (西) ②堀内幸大 (綴子) ③永井智徳 (西) ④小松政輝 (綴子) ⑤小笠原洋 (西) ⑥堀部健太郎 (鷹巣)
- ▽六年女子=①近藤美祈子 (中央) ②畠山桂子 (綴子) ③藤田由香里 (西) ④伊藤栄梨 (鷹巣) ⑤長田直美 (綴子) ⑥吉田亞紀子 (綴子)
 ▽成年=①藤原鶴治 (七日市) ②出川孝則 (綴子) ②簾内清正 (七日市) ④中嶋勝 (沢口)
 ▽壮年一部=①畠山義雄 (七日市) ②熊谷初夫 (七座) ③福原正己 (栄) ④佐藤実 (七日市)
 ▽壮年二部=①亀山誠 (栄) ②熊谷勇一 (七座) ③出川吉弘 (綴子) ④畠山義雄 (七日市) ④今川茂 (綴子)
 ▽小学校男子=①西A (26分13秒) ②綴子A (26分45秒) ③鷹巣A (27分44秒)
 ▽小学校女子=①綴子 (22分08秒) ②西A (22分36秒) ③鷹巣A (23分08秒)
 ▽地区対抗=①坊沢 (11分09秒) ②七日市 (11分31秒) ③沢口 (11分32秒)

第一回ヤングマントーク会

まちと希望をもつて

地域づくりを

～いにいに田舎の感じがいいの地域のいじめ問題など～
誰がいじの地域のいじめ問題など～

どうして若い人が“まち”にいないのか

鷹巣はつまらないの？ 楽しくないの？…

それじゃあ楽しいってどんなこと、幸せって何？

自分の“まち”だから

もう一度“まち”を振り返ってみませんか

“まち”で一緒に語り合いませんか、

“まち”で一緒に夢を見ませんか、
きっと何かが見えてくるはず……

「若者の定住策を探る」をテーマに、第一回ヤングマンテーブルが

一月二十八日、みちのく子供風土記館で開催されました。

今回は、NHK秋田放送局の赤井保彦さんをゲストに迎え、十四人の若者が参加。ジャーナリストから見た秋田県、鷹巣町、そして、我々は何をしなければならないのかについて、語っていました。

その内容を紹介します。

一緒にまちづくりを考えてみませんか。



「夢と希望をもって実行を」と語る

赤井保彦さん

○北海道出身。NHK岩見沢放送

局を皮切りに道内、東北各局で活躍。

平成元年から秋田放送局、県政を担当



若者が自分の住む10年後の
秋田をどうするか考えること

秋田県に来てから四年目に
入るが、この三年間で印象に
あるのは「ふるさと創生一億
円事業」と「県の新総合発展計
画」である。

県の新総合発展計画においては、施設づくりが中心で、上から抑えられた事業であり、人を育てるという視点が非常にも弱い、施設がそろつても若い人が来ないのはなぜか。秋田は地域の文化、人を大切にしないからである。となりの青森県の人は、「今ここに仕事を

必ず青森へ帰つてくる」という気持ちが非常に強い。秋田の新総合発展計画においては文化人だとか著名人だといわれる人だけの意見を聞いて、若者の提言がほとんど生かされていない。これから主流となる人が自分たちの住む十年後の秋田をどうするかを考えなければならない。どんどん意見を言わなければ

メモ
ヤングマンテー
ブル」「自由で
新鮮な発展をもつ若者の意見
を行政に取り入れることによつ
て、魅力ある町づくりを進め
る」ことを目的とし、年五〇
回開催。

地域の特色を生かした町づくりを

昨年閣議決定された大館能代空港は、平成十年開港を目指して課題解決に取り組んで

なが立案して、それを行政が
バックアップするようにして
いかなければならぬ。

失敗を恐れずに
まず実行を

その際、力をつける市町村は県に対し、「国の制度が悪いんだ、自分たちが今こういう町づくりをするために必要だから認めてほしい、制度を変えてくれ」と、どんどん言える。また、他の市町村でいい事業をやろうとする、それを横どりしてまでやろうとする。そういうことを鷹巣町でもやらなければいけない。鷹巣町は北秋田のリーダーであると周囲で考えているにもかかわらず、その役割を果たしていない。そういうところに行政の力の差が出ている。

までは、企業主導で青森県十和田湖のための空港となつてしまふ。鷹巣は単なる通過点になつてしまふのである。

鷹巣には山、川、平地があり、本当のリゾートができる。

秋田の人は、ないものねだりで、都會が文化であると考えがちである。常に文明開化を求めている。文化には独自の価値観があり、それには高低、優劣の差はない。そうした意味の文化が欠けている。

い時にいっぱいしてもいい。実行こそが自信となつて次のものを生み出してくる。そういう活気が人をつくり、人を集めめる。夢と希望をもつてほしい。それが若者の役目であり期待されることである。

六

ヤングマンテー

日本人はお米が大好き

米のおいしさを生かした 米づくり、PRを



講師 赤坂侑子さん

(東京都江戸川区南小岩在住)

略歴

昭和30年3月 秋田大学学芸学部卒業
昭和30年4月 緹子、沢口、鷺巣の各中学
校で教鞭をとる
昭和35年6月 東京鷺巣会結成に参画、幹
事として現在に至る

平成3年度「鷺巣町米消費拡大推進大会」が一月三十一日、中央公民館を会場に行われました。大会では「米」に関する作文の発表や米料理の実演などの後、当町出身で現在東京都江戸川区在住の赤坂侑子さん(東京鷺巣会幹事)に「アンケートにもどづく米の消費拡大作戦」と題した講演をいただきました。赤坂さんの講演要旨は次のとおりです。

先日の新聞に、米の消費減少止まらず、という記事が載っていました。昭和六十年に〇・三%の増加を記録して以来、七十三カ月間の減少を続けています。これらへ来る前、私の住む小岩の老若男女百十八名に、米に対するアンケートを行つて来ましたので、その結果をご紹介しながらお米について考えてみたいと思います。

結果をまとめてみますと、△外食が増え、特に若いお母さんの家庭ではファミリーレストランを利用するなど簡単に食事を済ませる機会が多い。

△好きな米の上位銘柄は、コシヒカリ、アキタコマチ、サニシキ

▽スーパーではアキタコマチの売れ行きが他を圧倒している。

△キリタンポを食べた事がある人はごくわずか、しかも少ない食べ方がわからない。

△これからのお米について考えています。

ていることは、

○米は日本の文化であり、安くおいしい米、料理づくりを研究するべき、○無農薬、自然乾燥のネバリのある米、玄米のまま食べられる米を作つてほしい、など

安くておいしい米への渴望があり、日本人の米に対する潜在的な需要が多いことがわかりました。

二ーズに合つた 生産流通を考え

しかし、現状は、からなずしもそういう要求に対しても答えていません。

これからは、若い世代でカッブラーが好まれているようになり、米の粉を用いたり、簡便化された食品を考えしていく必要があります。

鷺巣には、キリタンポのよう、ここにしかない、といいう大きな開発資源があります。

しかし、知名度が低く、私が実家から送つてももらつたものをお近くにおすそ分けするときも食べ方を一緒に教えていました。しかし、東京では手に入ることが難しく、なかなかそのおいしさを広めることができません。

キリタンポを、一般的な料

キリタンポを

全国的な料理に

「今日は寒いからキリタンポにしよう、暑いから味噌タンポにしよう」そういう会話が全国で話されるようになることを望みます。

幸い、大館能代空港も計画に入れられ、高速交通の夜明けを迎えます。これを利用して全国にキリタンポを行きわたらせるのです。

このようなことを実現して行くため、情熱とこころざしを同じくする人が集まり、足元から見つめ直すことが大切だと思っております。



推進大会の開催にあたり、町内の小中学校から「米」に関する作文を募集し、審査した結果、綴子小学校二年生の斎藤康子さんの作文が最優秀賞になりましたので、ご紹介いたします。

「米作りは 地球上にやさしいんだね」

綴子小学校二年 斎藤康子さん

「なまけてらくをしていては

おいしいものは食べられない」

学習はつづくよう会のげきで、

わたしは一番後ろの人にも聞

こえるように言いました。

「おいしいおにぎり」という

げきをやるために、わたした

ちは、米はどうしたらできる

のかべんきようしました。

田おこし、しろかき、なわ

しろ作り、田うえ、葉巻き、

いねかり、だっこく、せい米

と、たくさんステップをクリ

アしないとできないことが

わかりました。

げきの中のおおかみは、「めんどくさい、もういやだ」と言いました。わたしは、一年かかってたいへんなしごとだな、お米を作ってくれる人

たちがいてよかったですなと思

いふしことに思つてお母さんに聞

いてみると、「安心して食べる米を自

分の手で作らないと。それに教えてあげたくなりました。

先ぞからののう地をまもりた
いしね。のうぎょうをやること
はじつは、こう水をふせぐ
ことになつたり、自ぜんをま
もることになつたりしている
んだよ」

「、まじめな顔で教えてくれ
ました。

そういえば、田んぼが一め
んみどり色になつてゆれてい
るときや、こ金色になつてた
れているときは、とってもき
れいです。小さなのちがた
くさん生まれているかんじで
す。

わたしは、お米はのう協に

手つだうと、お母さんはうれ

しそうです。たすかるよ、少

し樂になるよと言つてゐるみ

たいです。

「こんなにたいへんでつかれ

るのに、どうしてそんなにいつ

しょうけんめいなの」

「米作りは、人間にもどうぶ

つにも地きゅうにもやさしい

しことなんだよ」

とげきの中で、おおかみに教
えてあげたくなりました。

■ 16日(木) 午後、綴子小学校

地区の大区画ほ場整備事業

の安全祈願祭に出席。夜、

農協正副組合長懇談会が開かれ、種苗交換会や合併について懇談した。

■ 17日(金) 議会会派代表会議が行われ、新年度予算について要望をうけた。午後、役場の中堅である係長の会が自主的に発足した。今後活動に期待を込めて町づくりについて話しあった。

■ 18日(土) 午後、綴子小学校地区の大区画ほ場整備事業の安全祈願祭に出席。夜、ヤングマンテーブルが開かれ出席。NHK秋田放送局赤井記者を囲み、若者があつた。

■ 19日(日) 合川高校組合議会定例会があった。今年は創立三十周年年に当る。夜、ヤングマンテーブルが開かれ出席。NHK秋田放送局赤井記者を囲み、若者があつた。

お祝いを述べた。午後、各省庁への陳情で上京した。

■ 20日(月) 新年度予算査定を行つてゐるが、大型の予算編成になりそうである。

■ 21日(火) 大太鼓の館運営協議会があり出席。午後教育関係者懇談会があり、町政についてお話しした。

■ 22日(水) フライト農業の拠点となる青果物集荷センターが完成し竣工式で

町長日誌

岩川徹

1月16日～31日

の定住策について遅くまで語りあつた。

■ 23日(木) 竜森地区の方々へ、へき地保育所運営委員の委嘱状を交付する。午後、鷹巣地区町内会長連絡会主催の、町行政との懇話会が公民館で開かれ、要望等を伺つた。夜、田沢集落で町政懇話会が開かれ、地域の抱える課題について話し合つた。

■ 24日(金) フライト農業の拠点となる青果物集荷センターが完成し竣工式で

お祝いを述べた。午後、各省庁への陳情で上京した。

■ 25日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

■ 26日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

■ 27日(月) 開かれ、地元の懇話会が開かれ、要望等を伺つた。夜、田沢集落で町政懇話会が開かれ、地域の抱える課題について話し合つた。

■ 28日(火) 合川高校組合議会定例会があった。今年は創立三十周年年に当る。夜、ヤングマンテーブルが開かれ出席。NHK秋田放送局赤井記者を囲み、若者があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 29日(水) 竜森地区の方々へ、へき地保育所運営委員の委嘱状を交付する。午後、鷹巣地区町内会長連絡会主催の、町行政との懇話会が公民館で開かれ、要望等を伺つた。夜、田沢集落で町政懇話会が開かれ、地域の抱える課題について話し合つた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 30日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 31日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 32日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 33日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 34日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 35日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 36日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 37日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 38日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 39日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 40日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 41日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 42日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 43日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 44日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 45日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 46日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 47日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 48日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 49日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 50日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 51日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 52日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 53日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 54日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 55日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 56日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 57日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 58日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 59日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 60日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 61日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 62日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 63日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 64日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 65日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 66日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 67日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 68日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 69日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 70日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 71日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 72日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 73日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 74日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 75日(日) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 76日(月) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 77日(火) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 78日(水) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 79日(木) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

省庁への陳情で上京した。

■ 80日(金) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。

お祝いを述べた。午後、各

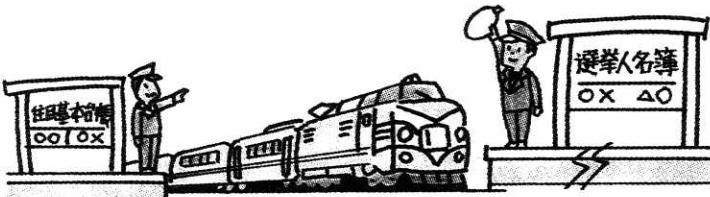
省庁への陳情で上京した。

■ 81日(土) 晴天に恵まれ町民スキー大会が開かれ、鈴木カラロタさんらフィリピン料理の紹介があつた。



選挙権があれば すぐ投票できるか？

- ① もちろんできる
- ② 選挙人名簿に登録されていないとできない
- ③ 市町村の選挙管理委員会に届出すればできる



Q
&
A

選挙権があっても選挙人名簿に登録されないと投票できない！

20歳になれば選挙権が与えられますが、かといってすぐ投票できるかというと、そうはいきません。選挙権があっても、選挙人名簿に登録されないと投票はできないのです。選挙人名簿の登録は、住民基本台帳に基づいて行われますので、住所の移転等があった場合は、必ず14日以内に選挙管理委員会に届出してください。

その1

登録資格等は次のとおりです。

登録資格

登録されるには次の資格が必要です。

- ① 年齢満20歳以上の日本国民であること。
- ② 住民票が作成された日（転入届出をした日）から引き続き3ヶ月以上住民基本台帳に記録されていること。

登録の時期

次の時期に登録されます。

- ① 定時登録＝毎年9月1日を基準日、登録資格のある者について9月2日に登録します。
- ② 選挙時登録＝選挙のつど登録の基準日、登録日を定めて登録します。

*登録にはこの2通りがありますが、一度登録されると登録資格に異動を生じない限り永久に登録されます。

登録の抹消

次のとき名簿から抹消されます。

- ① 死亡又は日本国籍を失ったとき。
- ② 他市町村に住所を移して4ヶ月経過したとき。
- ③ 誤って登録されたとき。

名簿の閲覧・縦覧

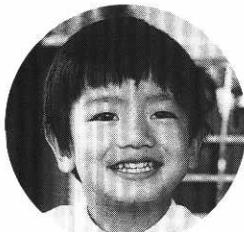
次のとき選挙人名簿をみることができます。

- ① 閲覧＝常時できます。ただし、選挙期日の公示又は告示の日から投票日後5日にあたる日まではできません。
- ② 縦覧＝選挙人名簿に登録したときに、登録した者の氏名等を記載した書面を一定期間（定時登録時9月3日～9月7日、選挙時登録時、その都度定める）役場で縦覧します。

虫歯のない子



住吉町
つばきさか たくとちゃん



中綱
くめい あきひとちゃん



旭町
うおずみ しんごちゃん



母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳の交付と妊婦教室など

の日程は次のとおりです。

三十分（終了時間

午後三時）

▽時
程＝二月十七日（月）
▽日
程＝二月十七日

□第三回妊婦教室

雇用促進事業団では、ますます負担増になつてゐる教育資金を援助する融資制度を行つています。

資格＝財形貯蓄（一般、年金、住宅）をしてい

る方
融資額＝進学資金三百万まで
修学資金百五十万ま

で

進学・修学資金 応援します

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

▽時
間＝午前十時から正午
まで

対象＝高校、高専校、短大
大学、盲、聾学校
(高等部)職業訓練
大学校、職訓短大、各種学校等

利
率＝七・一七%

返済期間
申込み＝財形貯蓄をしている

本人が、各銀行の財形教育融資業務取扱の窓口へどうぞ

問合せ＝雇用促進事業団、秋田技能開発センター

（大館市）☎〇一八六一四二一五六〇〇

相続登記は お済みですか

あなたの物として管理して
いる不動産は、本当にあなた
のものですか？

日本司法書士会連合会では、
二月を「相続登記はお済みで

すか月間」に指定。相続登記を放置して思ぬトラブルにあわないよう手続を早めにしてください。

相続登記を放置すると次の
ような問題がおきてきます。

▽登記関係書類（戸籍抄本等）
が多く必要となり、その収集に時間がかかるうえに費用がかさみます。

▽二月中は、相続登記の相談を無料で受け付けておりま

すので、最寄りの司法書士事務所へご相談ください。

▽相続人の中に行方不明者や
外国居住者が生じると、手続きが困難になります。

▽財産争いの原因になる恐れ

があります。

守つてください『診療範囲』

○応急の診療を要する患者。

診療に応じかねます。

○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間
診療を受けるケースは、

年齢・病気の症状にかか

わらず当番医に電話等で

ご相談を受けてください。

夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

2月	曜日	医療機関名	電話番号
16	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
17	月	戸嶋産婦人科医院	62-1123
18	火	藤原 医院	62-2882
19	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
20	木	盛岡 外科 医院	62-1101
21	金	としま 医院	62-1267
22	土	北秋中央病院	62-1455
23	日	藤原 医院	62-2882
24	月	戸嶋産婦人科医院	62-1123
25	火	近藤 医院	62-1155
26	水	奈良 医院	62-1146
27	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
28	金	佐藤外科消化器科医院	62-1420
29	土	盛岡 外科 医院	62-1101

美をはぐくむ人
それを見つめ
美意識を深める人

第3回

鷹巣町美術展

3月20日(金)~22日(日)

ど同好の志の団体があり、三百人に近い会員が寸暇をおしんで研さんを続け町の美術文化向上に寄与していただいております。

第三回美術展は団体所属の方はもちろん、高校生諸君や独自で創作をたしなまれている方々など広く町内全域に参加を呼びかけています。次の応募要項をごらんの上ふるつて出品くださるようご期待いたします。

開催要項

主催=鷹巣町芸術文化協会
後援=鷹巣町、教育委員会、

北鹿地区芸文協、秋北新聞社、県北新聞社

会期=平成四年三月二十日、二十一日、二十二日

(三日間)

午前十時~午後五時

会場=中央公民館ホール
部門=日本画、洋画、書道、

写真、工芸(陶芸、彫刻)

出品=出品資格は、町内在住者及び町芸術文化協会員とする(高校生以上)

規格=出品点数は各部門一人

二点以内、未発表作品

日本画洋画五十号以内

(軸装、額装のこと)

書道、半切以内(軸装)

〈問い合わせ〉
町美術展覽会についての問い合わせは鷹巣町中央公民館(☎六二一ー一三〇)芸文協事務局(成田正宏)までお寄せください。

高鷹大学

最終回の講座

来年度最後の高鷹大学が、二月四日(水)九時三十分より行われます。

▽講座「お祝いさま」 講師

永安寺住職藤原興道氏 内容

懇親会 会費 千五百円 申込期限

二月二十日 当日は各クラブの作品展示もあります。

額装(写真、四ツ切)
搬入=三月十八日午前九時から午後一時まで受付。
作品には、所定事項を記入し出品票添付する
審査=町美術展実行委員会推挙の審査員によって行なう。
授賞=特賞一点。奨励賞数点授賞式は二十一日(土)午後一時三十分から鷹巣中央公民館で行なう。

搬出=三月二十二日午後五時から午後七時まで。
審査=三月二十二日午後五時から午後七時まで。
授賞=特賞一点。奨励賞数点授賞式は二十一日(土)午後一時三十分から鷹巣中央公民館で行なう。
成田末吉(なりたすえき) 平成三年九月五日、鷹巣議員、鷹巣町交通安全協会長をされた成田末吉さんが九十歳の生涯を閉じられた。

昭和二十二年鷹巣町議に初当選以来連続六期町会議員をつとめ、故成田喜八町長の右腕として町政に貢献された方である。

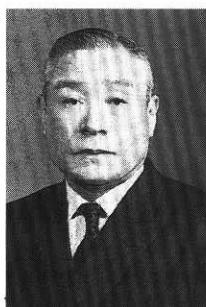
末吉は明治三十四年、鷹巣町横町成田辰之助の末っ子(四男)に生れ「末吉」と命名された。大正三年、早口村吉田末吉氏の経営する運送店に入社、信用厚く金庫番を任される。昭和四年、吉の暖簾を分けてもらいたと咲子未亡人と娘の和子さんは語る。昭和五十二年勲五等瑞宝章受賞、当主は二代目社長成田久和氏。

(資料咲子氏和子氏三日田吉治氏談) 文 長崎 久

い鷹巣駅前に丸吉運送店を開業する。吉田さんは小畠勇治郎秋田県知事の中学生時代の学資を出してくれた方で、知事と末吉は同じ恩人を持つことで交誼を深めていた。戦時中は横須賀海軍港を訪れるなど方々歩いて仕事を開拓、戦後の昭和二十六年、鷹巣運送株式会社を設立、社長に就任、事業は拡大と充実の一途をたどる。

末吉はこの地区に自動車学校の必要なことを考え有志と謀り昭和三十九年県北自動車学校を創立する。交通安全指導では鷹巣町交通安全協会副会長(昭和二十四年三月)として毎朝六時に起きて第一線の人々を激励して歩いた。仕事にはケチなほどきびしい人だが、人情味があり部下思いだから部下の人々もよく働いてくれたと咲子未亡人と娘の和子さんは語る。昭和五十二年勲五等瑞宝章受賞、当主は二代目社長成田久和氏。

(資料咲子氏和子氏三日田吉治氏談) 文 長崎 久



ふるせと 人物伝

成田末吉(なりたすえき)

一九〇一ー一九九一

我が町の芸術文化協会(会長・嶺脇新一氏)には四十九団体が加盟し、それぞれの分野で『生きがいの発見と生きがいの創造』をめざし意欲的な活動を展開しています。昨年、一昨年と町内美術展を開催したところ、町内はもちろん全県的にも好評を得ています。町内には、書道・カメラ・日本画・洋画・陶芸・彫刻な

日本画洋画五十号以内(軸装、額装のこと)書道、半切以内(軸装)

あなたの健康、自信ありますか。

成人病を予防し、健康のまちづくりをめざした生き生き健康教室が一月二十九日、中央公民館で行われ、一三〇人が受講しました。

今日は町の保健婦が、脳卒中と骨折予防について、「他人事でなく、元気な時から食生活に気をつけて、カルシウムを十分にとり、自分に合った適度な運動を」と健康指導。つづいて、秋田県南部シルバーエリア管理者の藤原忠さんが、愛と希望の地域づくりについて、「一人暮らし、老人世帯が増加している今、高齢者の諸問題は、地域で共に考え、共に支える社会をつくることが必要」と講演しました。

地域一丸で 健康のまちづくり



福祉関係住宅整備資金の申込み受付

◆資金貸付を利用できるのは

- ▼60歳以上のお年寄りのための住宅整備
- ▼障害者（1級～4級）のための住宅整備
- ▼母子・寡婦世帯の住宅整備

以上の場合は自力で整備することが困難な人です。

◆貸付の内容は次のとおりです。

資金の種類	貸付限度額	利 率	償還期間	償還方法
高齢者住宅整備資金	100万円	年 3%	1年据置 9年間	元利均等賦
障害者住宅整備資金	150万円	〃	〃	〃
母子・寡婦世帯住宅整備資金	100万円	無利子 年 3%	〃	〃（半年賦でも可）

◆申込みには次の書類が必要です。

- ▼貸付申請書（福祉係にあります）
- ▼工事見積書
- ▼整備箇所がわかる平面図

◆受付は4月30日まで、町民福祉係
(62-1111内線127)



華やかに

“三十三”的厄払い

この日は町内の美容院でも朝六時頃から営業を開始、総動員で「三十三」の着付に大わらわ。送り迎えのお父さんは正装されたおくさんの“あで姿”に思わず目をパチクリといった表情で、カメラを向けていました。

鷹巣神社でも三十人余りが参り、記念撮影にこやかな表情とはうらはらに神妙にお払いを受けました。この丸まげ姿による厄払いは全国的に珍しい風習で、町外から“見物”に訪れるなどで大にぎわいでした。

この日は、無病息災を願う恒例の厄払いが各地区で行われ、丸まげと留袖姿の女性で神社は華やいだムードにつきました。

町県民税申告相談日程表

月日 (曜)	申告会場	申告相談時間		受付時間
		午前9時～正午	午後1時～4時	
2/17 (月)	田中総合センター	田中	新田中、南田中	午前8時～午後3時
2/17 (火)	坊沢公民館	深閑、上町	羽立	〃
2/19 (水)	相善町	大町		〃
2/20 (木)	街道町	新屋敷町、黒沢		〃
	(役場大会議室)	税務署申告者(税務署からの通知者)		
2/21 (木)	緑ヶ丘センター (役場大会議室)	蟹沢、佐助岱 税務署申告者(税務署からの通知者)	緑ヶ丘	〃
2/24 (月)	新たかのす農協 栄支所会議室	太田	田沢	〃
2/25 (火)	摩当	李岱、岩坂 下大沢		〃
2/26 (水)	掛泥	高野尻 高野尻团地		〃
2/27 (木)	糠沢会館	糠沢		〃
2/28 (金)	岩谷、二本杉 向黒沢	大畠		〃

の広場



竜森保育園
こんどう あゆみちゃん(5歳)



期に過ぎないものでした。
そんな折、友人から水墨画
に「これからは心豊かに人生
をすごしたい云々」と書きま
したが、現実は好きな山菜採
りや日曜大工、盆栽いじり等々
で、年間通算ではほんの一時

舟見町
米谷 晴夫さん(66歳)



舟見町
米谷 晴夫さん(66歳)

五年前、退職のあいさつ状
に「これからは心豊かに人生
をすごしたい云々」と書きま
した。その後、水墨画の講座
を勧められました。水墨画の
美しさには心を引かれていま
したが、絵筆を執ることなど
全くの不得手、ためらいがあ
りました。しかしこのままでは
ボケ老人になるばかりと、
意を決して受講を申し込みま
した。それから二年、公民館
では同好の皆さんとの出会い、
ふれあいを大切に、和気あ
いの受講を続けています。

自宅においても、天候に左
右されず、作品に没頭する充
実感にひたることが出来まし
た。

この講座の受講がきっかけ

心 豊 か に

今月のテーマ『公民館講座に参加して』

を勧められました。水墨画の
美しさには心を引かれていま
したが、絵筆を執ることなど
全くの不得手、ためらいがあ
りました。しかしこのままでは
ボケ老人になるばかりと、
意を決して受講を申し込みま
した。それから二年、公民館
では同好の皆さんとの出会い、
ふれあいを大切に、和気あ
いの受講を続けています。

幸い、年々死亡率も低く
なり、また妊婦も食事や衛
生面にも関心を持つようにな
つて来ましたので、指導

今は交通の便も良く、衛

生思想も発達していますの

で、昔のように自宅分娩は

ほとんどありません。

私にとってこの受賞は一
生涯の喜びとなります。

これからも、

このような立派

な賞をいただい

たことを励みと

し、自分の健康

に留意して頑張

って行きたいと
思っております。

対談 わたしたちの意見



水瓶（みずがめ）

水道が現在のように普及していく
なかった頃、井戸などから汲んだ
水をいつたん蓄えておくための入
れ物。普通は水屋（みずや＝台所
のこと）の流し台の脇に置き、柄
杓（ひしゃく）で水を汲んで炊事
や洗面用に使つたものだつた。

【松葉町 佐藤富雄さん】

第20回医療功労賞を受賞

坊沢相善町 相馬ツキさん(76歳)

わたくしの自慢



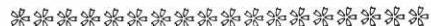
このように、立派な賞をいただ
いたことを励みとし、自分の健康
に留意して頑張って行きたいと
思っております。



ささだい
まゆこちゃん(5歳)



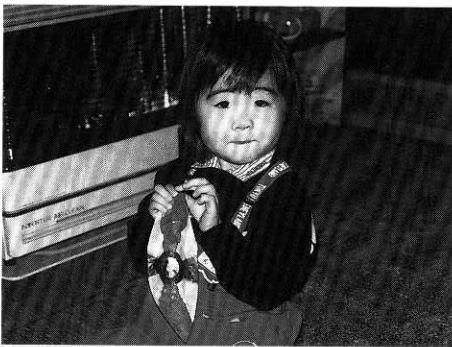
みんな



となり、今ではほかの学習にも参加することが出来、心豊かな人生を楽しんでおります。
パッチャワークとの出会い



旭町
成田 遼子さん(56歳)



照内絵里ちゃん(昭和63年7月25日生)

智・一恵さんの長女 …栄字太田56

あいうえおも知ってるし、洋服も自分で着ないと気が済まない絵里ちゃん。この日は大好きなアニメ、ピーターパンに夢中でした。

私が初めてパッチャワークを手がけたのは、一昨年十二月秋田の和田先生の講習会に参加してからで、それは一枚の小さな布を沢山縫い合わせ、夢が大きく膨らむ楽しい世界です。

私はまだパッチャワーク・キルトのほんの入口に足を入れたばかりですが、夢中で作る楽しさを味わっています。

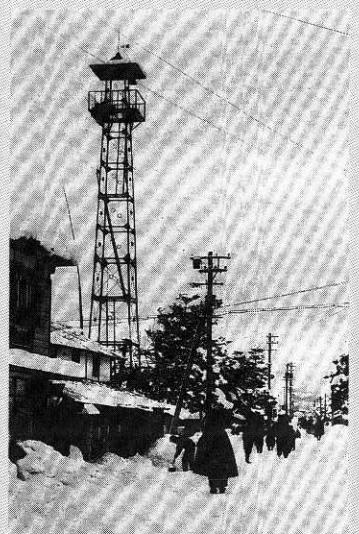
「生涯学習」が盛んに呼ばれる今、退職後の人生をいかに生き生きと楽しく過ごすかと考える昨今です。

生の同講座を見つけ、早速申し込みました。受講者は二十代の若きママから七十歳にも至る計二十三名の仲間です。パッチャワークの楽しさは、自分の目的や好みに合わせて無地花柄などの布を選び、配色や組み合わせを考え、針一針縫い上げ、小さくても世界に一つしかない自分の作品を完成する事にあります。

たかのすの移り変わり

(昭和15,6年頃)

(現在)



昭和15,6年頃の冬、新町通り(現在の大町通り)の風景である。左側の鉄塔は今の日本生命の場所にあつた警察署の火の見やぐらで、当時警察は防災機関としての役目も兼ねていた。このやぐらは安定が悪く、よく青年たちが度胸だめしに登つて署員に見つかり、注意されたものだった。

おしらせ



二月の健康相談

二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十六日です。時間は午前十時から午後三時までです。午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室でビデオによる健康教育「心筋梗塞」について行います。

接種券の交付

リハビリ学級は十九日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行っています。

内容は、「健康相談と体操」

時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四力月児健康相談と離乳食

献血にご協力を

献血車が次の日程で巡回しています。

対象者は四年三月三日現在で、生後十二ヶ月から三十六ヶ月に至る幼児（ただし七十二ヶ月に至る幼児も受けられます）一回接種で完了です。

なお、一ヶ月以内に予防接

▽前野＝石川俊子さんから亡夫秋夫さんの香典返します。

▽糠沢＝出川恒男さんから亡父正司さんの香典返し

▽緑ヶ丘＝成田佐市さんから亡母ハナさんの香典返し

▽掛泥＝佐藤ミヨさんから亡夫重太さんの香典返し

▽中屋敷＝千葉末治さんから亡祖母ヤスさんの香典返し

おくやみ申しあげます
山内みかこ（18歳）南鷹巣
橋本敬藏（59歳）東横町
神成チキ（88歳）小森
三澤キヨ（76歳）大堤
千葉ヤス（92歳）中屋敷
佐藤フミ（80歳）下町
佐藤常雄（68歳）東横町

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽坊沢羽立＝津谷久行さんから亡父久七さんの香典返し

▽今泉＝武田利久さんから亡父春治さんの香典返し

▽相善＝永井昭男さんから亡母サキさんの香典返し

▽前野＝石川俊子さんから亡夫秋夫さんの香典返し

▽糠沢＝出川恒男さんから亡父正司さんの香典返し

▽緑ヶ丘＝成田佐市さんから亡母ハナさんの香典返し

▽掛泥＝佐藤ミヨさんから亡夫重太さんの香典返し

▽中屋敷＝千葉末治さんから亡祖母ヤスさんの香典返し

クになります。

△二月二十四日（月）

○陽清学園（午前十時三十分～十一時三十分）

○グリーンメイト・ジャパン（午前十一時五十分～午後一時）

○北秋田総合庁舎（午後二時～三時三十分）

○鷹巣町役場（午後三時四十分～四時四十分）

○鷹巣町役場（午後二時～三時三十分）

○鷹巣町役場（午後三時四十分～四時四十分）

■誕生おめでとうございます
1月16日～31日

慶弔だより

